

令和2年12月10日

生徒・保護者の皆様へ

学校法人仙台育英学園
仙台育英学園高等学校
秀光中等教育学校
理事長・校長 加藤 雄彦

新型コロナウイルス流行に関する本学園の対応【第40報】

－ 学園職員の新型コロナウイルス感染疑いについて －

平素より本学園の新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

12月10日（木）19時、宮城野校舎で勤務する本学園職員1名が新型コロナウイルス感染者と12月6日（日）に同一の場所にいたと保健所から連絡があったことを確認いたしました。同職員は12月11日（金）にPCR検査を受け、12月12日（土）にその検査結果がでる予定です。また、同職員は12月7日（月）から12月10日まで宮城野校舎でのみ勤務していたことが確認されております。

これを受け、本学園としては『[新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～](#)』を参考に、宮城野校舎の特別進学コース・情報科学コース・秀光コース・秀光中等教育学校前期課程における明日12月11日の授業を全てオンライン授業といたします。

本学園といたしましては、今後も保健所からの指示に従い、生徒の安全を確認しながら、最大限の対応を進めます。緊急連絡等については、Classi、本学園ホームページ、緊急メールで、ご確認するようお願いいたします。

つきましては、ご家庭のご理解とご協力をお願い申し上げます。